

だんぼ通信

うめさろん 持ち込み講座

「苧萱の関跡と かるかや物語」



講師：
空尾 幹雄さん

うめさろん持ち込み講座

**苧萱の関跡と
かるかや物語**

—太宰府市民遺産第9号—

日時：令和3年7月21日(水)
15:00~16:00

場所：うめさろん
講師：空尾 幹雄さん
料金：無料
定員：10名(先着順)

父・苧萱通心が出家した後に、筑紫で生まれた石童丸。十三歳になったある日、父とひと自会いたと高野山を訪ねます。山中を何日も歩き続け、出会った立派な僧が自分の父であると気づきます。また苧萱通心も我が子であると気づきますが、仏門に入った身、親子だと名乗ることはできません。歌舞伎の題材になったり、物語にまつわる石像が建てられるなどして、語りつがれてきた「かるかや物語」を聞いてみませんか？

申し込み・お問い合わせ
太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」
太宰府市五本3丁目1-1 いっさいき福祉センター2階
平日 10:00~18:00 第2・第4土曜日 12:00~18:00
TEL:092-918-3633 FAX:092-918-3644
MAIL:dazaiifu-volusen@vish.ocn.ne.jp
HP:http://umesaron.sakura.ne.jp/

「うめさろん持ち込み講座」とは、市民活動団体とうめさろんが共同で企画をして開催する、共催講座です。

記念すべき第1回目は令和3年7月21日(水)うめさろん内にて「苧萱の関跡とかるかや物語」をテーマに、育成団体・かるかや物語を伝える会の会長、空尾幹雄さんに語っていただきました。

「かるかや物語」は関屋交差点近くにある苧萱の関跡に、古くから伝わる物語です。

世の無常を感じて、筑紫に身重の妻や子どもを残して、高野山に出家した武士。その後生まれた男の子が、父を尋ねて高野山を目指します。やっと出会えたものの、出家した身の父は親子を名乗れません。そして親子は……。



陶人形で物語を再現



何をきっかけに世の無常を感じたのか、陶人形の盃に浮かぶ桜のつぼみは何を意味するのかなど、様々な角度から物語を考え、楽しみました。

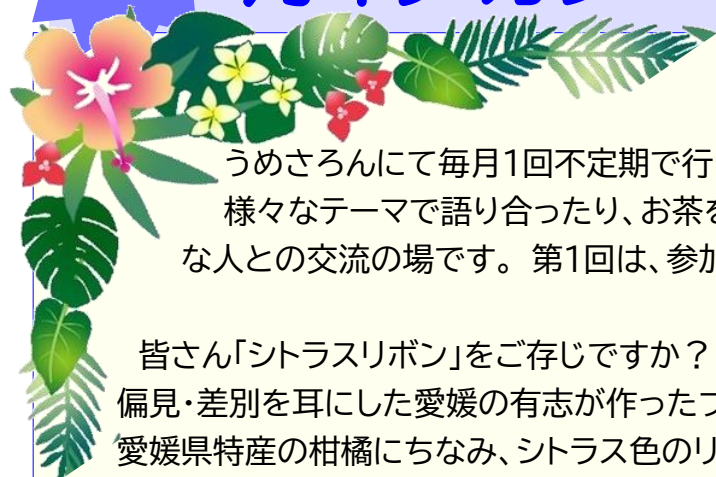


手作りの紙芝居



NEW

月イチカフェ 始めました!



うめさろんにて毎月1回不定期で行う「月イチカフェ」を7月10日に行いました。様々なテーマで語り合ったり、お茶を飲みながら手作業をするなど、いろいろな人との交流の場です。第1回は、参加者で「シトラスリボン」を作りました。

皆さん「シトラスリボン」をご存じですか? コロナ禍で生まれた偏見・差別を耳にした愛媛の有志が作ったプロジェクトです。愛媛県特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンを身につけて「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動です。



うめさろんでは、シトラスリボンプロジェクトに賛同し、月イチカフェで作成することに! クラフトテープを使ったリボンの作り方は、昨年からのプロジェクトに携わっているIさんに習いましたが、手順を覚えるまでがちょっと大変💦 コツがつかめるまで一生懸命作っていたら、会話も少ないまま黙々と作業する時間が続いてしまいました。反省点の一つです。

丁寧に何度も教えてもらいながら、最後には150個ほどのシトラスリボンが完成しました。参加者それぞれが必要な個数を持ち帰り、残りは、うめさろんや市役所の地域コミュニティ課のカウンターにて、配布中です。どうぞ自由にお持ち帰りください。



地域コミュニティ課の
カウンター

8月の月イチカフェは、福岡
コロナ特別警報発令のため
お休みします。



太宰府市民遺産第16号 「宝満山のヒキガエル」 NHKで放送されました！



撮影:渡辺 利久男さん

宝満山中に生息するヒキガエルは2月頃、ふもとの池に降りて10万以上ともいわれる卵を産みます。3月に孵化したオタマジャクシは池で成長し、5月頃から宝満山の山頂を目指して登山を始めます。登山をするヒキガエルは宝満山でしか確認されておらず珍しい

ためNHKが取材に来ました。天敵のヤマカガシの襲来、道路を走る車や深さのある側溝への落下など、数々の難所を乗り越えて、約1ヶ月かけて登頂します。山頂にたどり着くのは、わずか100～1000匹程度だと言われています。

NHK 総合1 「ロコだけが知っている」
放送日 2021年7月7日(水)

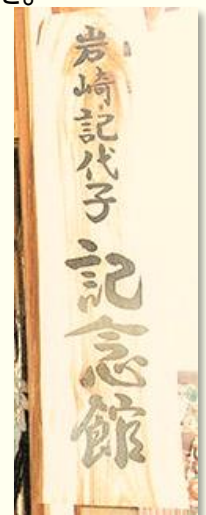
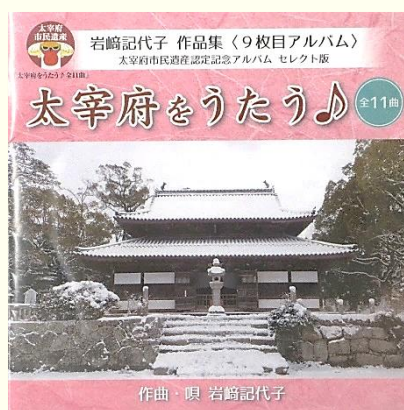
サンドウィッチマンが司会を務める番組。地元を愛する人たちが知っている観光・歴史・人・食などを紹介します。この回では太宰府の魅力が取り上げられました。



太宰府市民遺産第13号 「太宰府をうたう♪全11曲」 日本童謡賞奨励賞を受賞！

市民遺産第13号「太宰府をうたう♪全11曲」を育成し、この11曲の作曲者でもある岩崎記代子さんが、このたび日本童謡協会から日本童謡賞奨励賞を受賞しました。

この賞は、令和3年度より新設されたもので、その地に根ざす文化所産に対する強い思いと、童謡への深い愛情とその業績に対して贈られます。





であう・よりそう・うめさろん 「ここが知りたい」【地域コミュニティ編】

地域コミュニティで役員をしている Y さん
活動の中の様々なことに悩んでいます

地域コミュニティが抱える課題あれこれ

悩みを相談し合うのは、
いつも同じメンバーとばかり
新しいアイデアが浮かびません…



高齢化

役員の
なり手

人材
発掘

関心の
低さ

集客

世代間
交流

IT
活用

ここに出ている課題は、地域コミュニティに限らず、NPO・ボランティア団体や市民活動の場でも、全国的によく挙げられている課題です。

組織により問題は様々ですが、解決していくための課題は共通している部分が多いと言えそうです。

うめさろんでは、これまでにNPO団体や市民活動の運営に役立つ様々な講座を開催してきました。コロナ禍のため、今年度の講座開催は未定ですが、私たちとの対話の中から皆さんの活動に役立つヒントが見つかるかもしれません。問題解決に向けて私たちと一緒に考えてみませんか？

うめさろんでは、皆さんの相談をお受けしています。
どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

アンケート回答者プレゼント企画

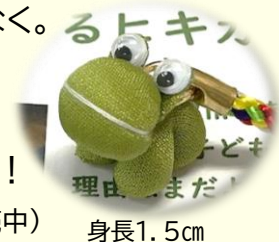
この「だんぼ通信91号」を読んで、面白かった記事や分かりにくかった点・その他ご意見・ご感想などを下記へお寄せください。お名前・住所・電話番号をお忘れなく。

FAX : 092-918-3644

メール : dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

9月15日までにご応募頂いた方の中から、抽選で1名様にプレゼント！

今回は「宝満山のヒキガエルのストラップ」です！（蛇の目うさぎにて販売中）



申し込み・問い合わせは

太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」まで

太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 2階

平日 10:00~18:00 第2・第4土曜日 12:00~18:00

(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、第1・3・5土曜日

8月13日~15日、12月28日~1月4日)

TEL 092-918-3633 FAX 092-918-3644

MAIL dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

H P <http://umesalon.sakura.ne.jp/>



ホームページ



メール